



平成 21 年 11 月 4 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号
株 式 会 社 S J I
代 表 取 締 役 社 長 李 堅
(JASDAQ: 2315)

問 合 せ 先 :
執行役員 経営企画本部長 大槻 二郎
TEL 03-5769-8200 (代表)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 4 日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本自己株式の処分に関しましては、当社臨時株主総会を開催し、その承認を条件として実施するものといたします。

記

I. 第三者割当による自己株式の処分

1. 処分要領

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| (1) 処分期日 | 平成 21 年 12 月 29 日 (火曜日) |
| (2) 処分株式数 | 普通株式 23,000 株 |
| (3) 処分価額 | 1 株につき 16,500 円 |
| (4) 処分価額の総額 | 379,500,000 円 |
| (5) 処分方法 | 第三者割当により株式会社 S R A ホールディングスへ譲渡する |
| (6) 処分後の自己株式数 | 1,929 株 |
| (8) その他 | |

本自己株式の処分は、本日付で取締役会決議をした第三者割当による新株発行及び新株予約権の募集と共に、平成 21 年 12 月 22 日開催予定の当社臨時株主総会において承認されることを条件として実施するものとする。

2. 処分の目的と理由

SJ グループは「高技術」で「日本と中国でシームレスな事業展開が可能である」という特徴を活かし、日本においては、継続的な成長を実現しつつ、他社との協力を強化することで存在感のある「選ばれる企業」を目指すと共に、中国においては、システム開発とオフショアビジネスに経営資源を集約することで、IT 関連分野のトップクラス企業の仲間入

りを目指してまいりました。

また、平成 21 年 4 月には、直近の経営環境の変化等をふまえ、重複機能の統合による経営の合理化と、より迅速かつ機動的な事業展開の実現を目的として日本の主要事業子会社 2 社を合併し、同年 7 月には当社と合併子会社を合併すると同時に、商号を「株式会社 SJI」に変更いたしました。

世界的な金融市場の混乱から不況へと至る大きな流れの中で、資金調達環境が不安定さを増す中、企業の IT 投資も抑制傾向が顕著となり、有利子負債の圧縮と投資資金の積み増しが急務となりました。

今回のファイナンスによる資金調達は、先行してきた中国での事業展開により国内で銀行借り入れにより調達してきた資金の圧縮並びに M&A による子会社取得等を含むオフショア事業の増強、中国向け IT ソリューションサービス、日系企業へのグローバル・サポート・サービスへの事業投資等、中国における積極的な事業展開に必要とされる資金の調達を目的としております。

中国の経済成長はここ数年 8～10% の高成長を遂げる反面、その副作用としてインフレ圧力が常に存在し、中国の銀行からの借り入れコストは著しく高く、中国で事業展開を行う上での投資資金並びに運転資金は日本での銀行借り入れにておこなっておりましたが、資金調達の多様化を図ると共に調達コストを削減するため、第三者割当による自己株式の処分によって資金調達を行うものであります。

また、現在の資本市場の状況を勘案しますと、当社が公募増資等の手段により資金調達を行った場合に当初意図した資金調達が行われるとは言い切れず、資金調達時期が不明確となる可能性を鑑み、第三者割当による自己株式の処分を計画・実行するものであります。自己株式の処分先につきましては、平成 21 年 2 月に当社と業務資本提携契約書を結んでおり、当社の主要株主であり、共同で中国市場を開拓するビジネスパートナーでもある株式会社 SRA ホールディングスといたしました。

また、本日締結した当社とデジタル・チャイナ・グループとの業務提携による当社オフショアビジネスの強化、中国向け IT ソリューションサービスのノウハウ充実化、中国における販売ルート及び顧客ネットワーク拡大等の成果とのシナジー効果を創出すべく、当社と株式会社 SRA ホールディングスは、中長期的に、人材、情報及び技術の緊密な交流を通じて、中国ビジネスの展開を加速する方針であります。

※株式会社 SRA ホールディングスとの業務提携の詳細につきましては、平成 21 年 2 月 25 日付にて開示しております「株式会社 S J ホールディングスと株式会社 SRA ホールディングスとの業務・資本提携及び株式会社 S J ホールディングスの第三者割当による自己株式の処分について」をご参照ください。

3. 調達する資金の額及び使途

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

374,500,000 円

(2) 調達する資金の具体的な用途及び支出予定時期

本日付にて当社取締役会において決議いたしました第三者割当による新株式発行において調達した資金（約 36 億円）とあわせ、調達資金の半分程度（約 20 億円）を借入金の返済に充当する予定であり、支出時期は平成 21 年 12 月を予定しております。

また、残りの半分をオフショア開発の増強、中国向け I T ソリューションサービス、日系企業へのグローバル・サポート・サービス等の中国における事業投資資金（約 10 億円）及び中国におけるオフショア開発会社等の企業買収資金（約 10 億円）に充当する予定であり、支出時期は平成 21 年 12 月以降を予定しております。

4. 調達する資金用途の合理性に関する考え方

調達資金は、借入金返済に充当し、当社の財務体質を強化することができること、また、高成長を期待できる中国における事業投資資金・企業買収資金として活用することにより、当社の将来の企業価値向上に資することから、合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠

1 株当たりの処分価額につきましては、最近の急激な当社株価の変動に鑑み、平成 21 年 5 月 7 日から平成 21 年 11 月 2 日までの 6 ヶ月間のジャスダック証券取引所における当社株式の終値の平均値 19,284 円を参考として、処分先である株式会社 S R A ホールディングスと検討した結果、16,500 円（ディスカウント率 14.4%）といたしました。

(2) 処分数量並びに株式の希薄化の規模が合理的であると判断した理由

今回の第三者割当による自己株式処分数が発行済株式総数に占める割合は 4.61%であり、実質的には既存株式に対する一定の希薄化が生じるものと認識しています。

しかし、当該資金が、借入金の返済や事業投資資金・企業買収資金といった用途に使われることにより、当社の安定的な事業運営の促進と企業価値向上に寄与し、ひいては既存株主の利益に資するものと認識しており、その株式希薄化の規模は合理的であると判断しております。

また、本自己株式の処分につきましては、有利発行に該当する為、当社臨時株主総会を開催し、株主の皆様によりご承認をいただくことを条件として実施するものといたします。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

(平成 21 年 3 月 31 日現在)

| | | | |
|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|--|
| ① 商 号 | 株式会社S R Aホールディングス | | |
| ② 本 店 所 在 地 | 東京都豊島区南池袋二丁目 32 番 8 号 | | |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 鹿島 亨 | | |
| ④ 事 業 内 容 | 情報サービス業 | | |
| ⑤ 資 本 金 の 額 | 1,000 百万円 | | |
| ⑥ 設 立 年 月 日 | 平成 3 年 1 月 28 日 | | |
| ⑦ 発 行 済 株 式 数 | 15,240,000 株 | | |
| ⑧ 事 業 年 度 の 末 日 | 3 月 31 日 | | |
| ⑨ 従 業 員 数 | 1,721 人 | | |
| ⑩ 主 要 取 引 先 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ 野村総合研究所 大和総研 第一生命グループ ソニーグループ など | | |
| ⑪ 主 要 取 引 銀 行 | 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 農林中央金庫 みずほ銀行 七十七銀行 | | |
| ⑫ 大株主及び持株比率 | 丸森 隆吾 14.36% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 8.60% 株S R A 7.80% SRA ホールディングス社員持株会 3.75% 第一生命保険相互会社 (常任代理人 資産管理サービス信託銀行(株)) 3.70% | | |
| ⑬ 当 社 と の 関 係 等 | 資 本 関 係 | S R Aホールディングスは当社の株主であります。 | |
| | 人 的 関 係 | 該当事項はありません。 | |
| | 取 引 関 係 | S R AホールディングスはS Jグループに対してシステム開発業務の一部を委託しております。 | |
| | 関 連 当 事 者 へ の 該 当 事 項 | 該当事項はありません。 | |

⑭最近3年間の経営成績及び財政状態

(単位:百万円)

| 事 業 年 度 の 末 日 | 平成 19 年 3 月 期 | 平成 20 年 3 月 期 | 平成 21 年 3 月 期 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 純 資 産 | 11,632 | 13,224 | 14,164 |

| | | | |
|--------------------------|--------|--------|----------|
| 総 資 産 | 24,622 | 27,967 | 26,519 |
| 1 株 当 たり 純 資 産 (円) | 838.97 | 950.22 | 1,014.91 |
| 売 上 高 | 36,765 | 45,058 | 41,777 |
| 営 業 利 益 | 2,848 | 4,102 | 3,820 |
| 経 常 利 益 | 2,923 | 4,181 | 3,894 |
| 当 期 純 利 益 | 2,015 | 2,224 | 2,041 |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円) | 145.67 | 160.74 | 147.52 |
| 1 株 当 たり 配 当 金 (円) | 25 | 40 | 40 |

(2) 処分先を選定した理由

株式会社S R Aホールディングスは、東京証券取引所市場第一部上場企業であり、組織・資金的な安定性において十分な水準にあり、当社との資本・業務上の関係が親密であります。また今後も中長期的に人材、情報及び技術等の緊密な交流を通じて、より広範で深化した中国ビジネス展開を図るべく、継続して当社グループとの関係強化を進める観点から処分先として選定いたしました。

(3) 処分先の保有方針

株式会社S R Aホールディングスより、当該株式の保有方針について、共同して中国市場を開拓するビジネスパートナーとして中長期的に保有するものであることを確認しております。

それに伴い、株式会社S R Aホールディングスは当社に1名を上限として取締役を派遣する予定であります。

なお、払込期日から2年の間、株式会社S R Aホールディングスが当社株式の全部又は一部を譲渡した場合は、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を書面により当社に報告する旨、確約をいただいております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

| 処分前 (平成 21 年 11 月 4 日現在) | | 処分後 | |
|--------------------------|--------|--------------------|--------|
| 李 堅 | 10.13% | 李 堅 | 10.13% |
| 株式会社S R Aホールディングス | 5.51% | 株式会社S R Aホールディングス | 10.12% |
| 琴井 啓文 | 5.50% | 琴井 啓文 | 5.50% |
| エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 | 5.41% | エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 | 5.41% |
| イーピーエス株式会社 | 4.98% | イーピーエス株式会社 | 4.98% |
| 株式会社ブロードリーフ | 4.98% | 株式会社ブロードリーフ | 4.98% |

| | | | |
|----------------------|-------|----------------------|-------|
| 周 誠 | 2.41% | 周 誠 | 2.41% |
| ソフトバンク・テクノロジー株式会社 | 1.68% | ソフトバンク・テクノロジー株式会社 | 1.68% |
| SJI 従業員持株会 | 1.57% | SJI 従業員持株会 | 1.57% |
| ピクテサブジャパニーズレジデ ンツ | 1.50% | ピクテサブジャパニーズレジデ ンツ | 1.50% |

※平成 21 年 9 月 30 日現在の株主名簿に記載又は記録された状況から、本日現在までに大量保有報告書等による異動確認等において当社が確認している状況に、当該増資により新たに交付予定の新株式数を反映しております。また、本日（平成 21 年 11 月 4 日）付で第三者割当による新株発行に関する当社取締役会決議及び新株予約権の募集に関する当社取締役会決議もおこなっておりますので、その影響については別途開示の「第三者割当による新株式発行及びその他の関係会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」及び「第三者割当により発行される新株予約権の募集に関するお知らせ」をご参照ください。なお、本処分に加え、上記第三者割当による新株の発行及び新株予約権の全ての権利行使を実行した後の大株主及び持株比率の状況は以下のとおりとなる見込みであります。

| 増資、処分、予約権の行使後 | |
|--------------------------------------|--------|
| Digital China Software (BVI) Limited | 30.81% |
| KING TECH SERVICE HK LIMITED | 10.07% |
| 李 堅 | 5.99% |
| 株式会社 S R A ホールディングス | 5.98% |
| 琴井 啓文 | 3.25% |
| エス・ティ・ティ・コムウェア株式会社 | 3.20% |
| イーピーエス株式会社 | 2.95% |
| 株式会社ブロードリーフ | 2.95% |
| 周 誠 | 1.43% |
| ソフトバンク・テクノロジー株式会社 | 1.00% |

8. 業績への影響の見通し

今回の第三者割当による自己株式の処分による当社の平成 22 年 3 月期の連結業績及び個別業績への影響は軽微であります。中長期的には収益に貢献するものと考えております。

9. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績 (連結)

(単位: 百万円)

| 事業年度の末日 | 平成 19 年 3 月期 | 平成 20 年 3 月期 | 平成 21 年 3 月期 |
|---------|--------------|--------------|--------------|
| 売上高 | 35,241 | 25,863 | 25,794 |
| 営業利益 | 2,386 | 1,670 | 1,441 |
| 経常利益 | 2,371 | 1,633 | 1,247 |
| 当期純利益 | 1,353 | 185 | △248 |

| | | | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 1株当たり当期純利益(円) | 2,741.29 | 380.50 | △523.80 |
| 1株当たり配当金(円) | 800 | 200 | 200 |
| 1株当たり純資産(円) | 19,640.84 | 16,807.80 | 15,496.07 |

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況

| 種 類 | 株 式 数 | 発行済株式数に対する比率 |
|-------------------------|-----------|--------------|
| 発 行 済 株 式 数 | 498,799 株 | 100% |
| 現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数 | －株 | －% |

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

| | 平成19年3月期 | 平成20年3月期 | 平成21年3月期 |
|-----|-----------|----------|----------|
| 始 値 | 156,000 円 | 81,100 円 | 35,600 円 |
| 高 値 | 158,000 円 | 86,800 円 | 38,500 円 |
| 安 値 | 74,100 円 | 33,600 円 | 11,620 円 |
| 終 値 | 80,700 円 | 35,550 円 | 13,200 円 |

②最近6ヶ月の状況

| | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|-----|---------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 始 値 | 11,000円 | 14,130 円 | 19,000 円 | 23,900 円 | 18,960 円 | 22,850 円 |
| 高 値 | 14,770円 | 19,600 円 | 24,930 円 | 24,890 円 | 23,900 円 | 27,000 円 |
| 安 値 | 10,760円 | 13,300 円 | 17,500 円 | 18,030 円 | 18,750 円 | 21,200 円 |
| 終 値 | 14,050円 | 19,000 円 | 23,900 円 | 19,180 円 | 22,850 円 | 26,990 円 |

③発行決議日の直前日における株価

| | 平成21年11月2日 |
|-----|------------|
| 始 値 | 29,990 円 |
| 高 値 | 29,990 円 |
| 安 値 | 29,990 円 |
| 終 値 | 29,990 円 |

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

当該事項はありません。

以 上